

2019 年 3 月 8 日 金曜日

## サブプログラム会場 講演

株式会社 FFRI 松木隆宏氏により「セキュリティベンチャーにおける人材育成の事例」というテーマで講演が行われた。

中途採用、新卒採用からの育成について説明があり、OJT 制度とメンタリング、配属のミスマッチ、採用基準の見直しなどの課題が紹介された。半数以上が新卒採用で、

4 年目くらいから第一線で活躍できる人材になっている。また、優秀な人に長く活躍してもらうための働きやすい環境作りと評価制度の重要性について述べられた。



## サブプログラム会場 講演

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社 与儀大輔氏による「サイバーセキュリティの最新動向と経営の役割～今求められる駆逐艦発想方式～」というテーマで講演が行われた。

駆逐艦発想方式とは、サイバー攻撃は防ぎきれないものとし、攻撃を受けてもシステムを全停止しないように

する考えである。他国と比べ、日本ではセキュリティ対応意識が低く、経営層のセキュリティに対する知識を深めてもらうことや、経営間でのリスク共有をすることが大切と述べられていた。



## サブプログラム会場 講演

警察庁 客野嘉宏氏により「サイバー犯罪の現状と対策（日本国内の現状）」に関する講演が行われた。

日本年金機構における個人情報流出事案やインターネットバンキングに係る不正送金事案など、近年発生したサイバー犯罪事案やその対策が説明された。サイバー空間の脅威に対する警察の組織体制について警察庁技官の説明があり、その役割や行っている業務、重要性などについて述べられていた。



## サブプログラム会場 講演

愛媛県警察本部 杉野昇氏による「安全・安心なインターネットの利用方法（県内における最新の被害状況）」というテーマで講演が行われた。

近年では詐欺サイトや偽サイトの増加が問題になっている。対策として、URL の表記 (.xyz などの怪しいもの) に注意すること、また電子メールに記載されているリンクをむやみにクリックしないこと、万が一クリックした場合でも元の URL と遷移先の URL を比較するなど、落ち着いて対処することが大切だと強く述べられていた。



## サブプログラム会場 講演

富士通 佳山こうせつ氏による「いまさら聞けないサイバー脅威への備え方～メカニズムを紐解く～」というテーマで講演が行われた。イノベーションとセキュリティが新たな価値と安心安全を生み出すこと、管理されていないデバイスの管理に気を付けることや、多様化するネットワークのつながり方を意識することが大切と述べられていた。



---

## SecDogoDigest2019 の編集

---

今年の SecDogo Digest の編集は、

石村孔明、大野勇人、瀬野健太、山内将吾、山田真太郎（河原電子ビジネス専門学校）

児玉晃平、梶谷章博、武智聡平、甲斐博（愛媛大学）

曾根直人（鳴門教育大学）

の 10 名が担当しました。ありがとうございました。